

令和元年 12 月 27 日

御中

セブン工業株式会社

東京都荒川区東日暮里 2-32-6

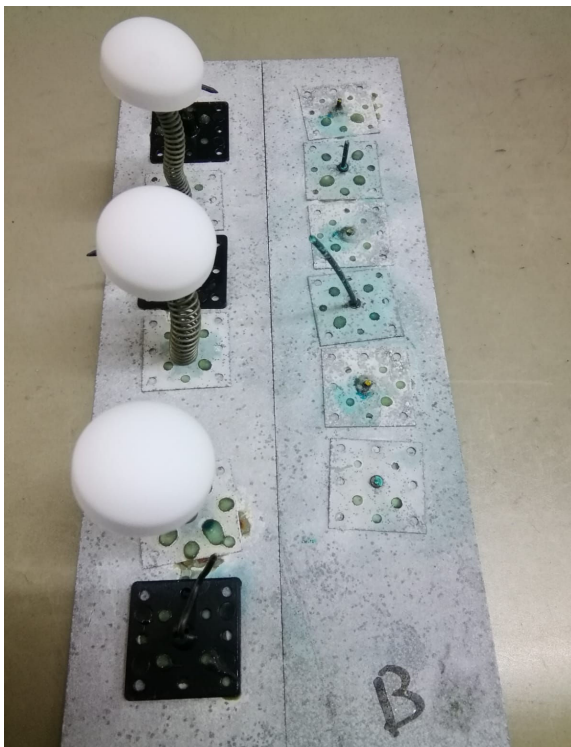
TEL 03-3803-0421 FAX 03-3802-3175

スピンドルピンとアンモニア環境下における腐食テスト(プレテスト)について

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

表題の件について、下記の通りご報告申し上げます。

スピンドルピンはアンモニア類にどの程度の感受性があるかを調べるテストを行う前提で、簡易なプレテストを実施しました。環境温度、経過時間などは特に記録せず、亜鉛メッキ鋼板にアクリル系接着剤でスピンドルピンを固定し、ガラスウール、金網などを想定した応力を加えるため、コイルばねをスプリングワッシャーを介して取付けた物を、コップに入れたアンモニア水と共にペール缶に入れて密閉し、数日後、中の状態を確認しました。



ダンネツピン(タフピッチ銅 C1100)

ステンレスピン (SUS304)

アルミピン (A5052)

上記 3 種類は変色などは発生したものの、破断などの現象は起きませんでした。真鍮ピン(C2700)については、すべて破断しました。ロックキャンディ状の破断面が観察され、前回分析した真鍮ピンの破断面に良く似ていました。

今後、本テストを行うに当たり、外部から腐食の経過を観察できる内部気体の置換が可能なデシケータを手配しています。

以上